

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書


学校名 焼津市立和田小学校


担当者名 繁田 達也

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ B
2 実施日	令和4年11月9日(水)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	第5学年・30人 × 2学級 計60人
4 取組内容	講師：パラ陸上 山本篤氏 ①講演会 「Challenge」 ②実技指導 「基本的な走り方・フォーム指導」
5 取組成果 課題 反省等	<p>・テーマの「Challenge」について、山本選手ご自身の「挑戦」についてお話していただいた。講演会では、</p> <p>①最大の敵は自分であること。過去の自分を超越することができれば、達成感や満足感を得ることができる。昨日の自分を超越しよう挑戦し続けることが大切。</p> <p>②新しい一歩を踏み出すのは誰でも不安なもの。でも、何ができるか分からないからこそ楽しみである。まずはやってみよう。</p> <p>③学ぶことはとても大切なこと。特に言語を学ぶことは、多くの人と繋がることができるようになる。多くの人と繋がることで人生は必ず豊かになる。</p> <p>④好きと得意は必ずしも一致しない。好きなものを選ぶか、得意なものを選ぶか。よく考えて選択してほしい。</p> <p>を、学ばせていただいた。</p> 

	<ul style="list-style-type: none"> • 実技指導では、 ①姿勢はまっすぐ ②腰は正面 ③踵をつけない ④腕振りは肩から <p>を、教えていただいた。</p>  <p>○講演会では、山本選手の体験談を中心に、とても内容も分かりやすいものだった。実技指導も山本選手が実演してくださったので、子どもたちもイメージをもって体を動かすことができた。とても充実した講演会・実技指導になった。</p> <p>○パラリンピックをはじめ、障がい者スポーツにも興味をもつ児童が増えた。</p> <p>○障がいを抱えた方との共生社会、異文化理解にも繋がった。</p> <p>○スポーツの楽しみ方の幅が広がった。</p> <p>▲講演会も実技指導も、時間が短かった。</p> <p>▲講演会は、1学年だけでなく、全学年に聴かせたかった。</p>
<p>6 県教委への要望や意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもたちにとって貴重な経験となりました。 • 山本選手と一緒に走ったことは宝物になったと思います。 • 短い時間でしたが、学びの多い時間となりました。 <p>• 素晴らしい機会をいただき、本当にありがとうございました。</p>
<p>7 事後アンケート</p>	<p>以下の問いについて該当するものに○</p> <p>(1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる <input checked="" type="radio"/> 大いに感じる ・ <input type="radio"/> 感じる ・ <input type="radio"/> あまり感じない ・ <input type="radio"/> 全く感じない</p> <p>(2) 児童生徒の体力が高まったと感じる <input type="radio"/> 大いに感じる ・ <input type="radio"/> 感じる ・ <input checked="" type="radio"/> あまり感じない ・ <input type="radio"/> 全く感じない</p> <p>(3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる <input checked="" type="radio"/> 大いに感じる ・ <input type="radio"/> 感じる ・ <input type="radio"/> あまり感じない ・ <input type="radio"/> 全く感じない</p>